

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	20940 東京事務所運営事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	
	担当課	企画部	ブランド戦略課	内線		2278	款	2		総務費	個別分野	3		行財政運営
							項	1		総務管理費	施策概要	1		効率的・効果的な行政運営の推進
							目	9		企画費	根拠計画			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏における日常的な活動拠点の確保、情報収集・発信機能の強化</li> <li>国内外での地場産品の販路拡大、飛驒高山ブランドの強化</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京事務所を設置し、府省や関係団体等との連絡調整を行うほか、情報収集及びシティセールスその他の市政推進に資する活動を行う</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		8,376	7,021	9,334	9,298	7,457	436
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )		400			396	△ 4
一般財源		8,376	6,621	9,334	9,298	7,061	440
個票枝番	主な事業内容						
	東京事務所の運営	8,376	7,021	5,134	5,098	3,257	△ 3,764
◎ 1	政策顧問の設置	0	0	4,200	4,200	4,200	4,200

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		9,600
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
9,214	9,254	9,254	△ 80	
9,214	9,254	9,254	△ 80	
査定額	説明			
5,054	東京事務所の運営			
4,200	政策顧問報償費			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京事務所の開設</li> <li>誘客促進、販路開拓支援、本庁の首都圏活動支援、市への投資関心の情報収集・フォロー、他都市や飛驒地域出身者との交流促進など</li> <li>新規販路開拓 21件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小事業者にとって首都圏における活動はコスト負担も大きく、行政がその支援を行うニーズがある。また拠点を構えて首都圏の様々な交流のハブとしてネットワークを拡大することは高山市のプレゼンス向上にも寄与する。</li> <li>県と連携し、事務所を設置する等、必要最小限の運営コストで運営を実施している。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業者とも連携を密にし、販路拡大に向けて具体的なビジネスモデルの構築を検討していく。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>政策顧問の設置</li> <li>市の首都圏活動支援、メディア仲介・市内旅行事業者サポートなど誘客促進、物販・レストランフェア・野菜の加工食品商品化・新規出店サポートなど販路開拓支援、市への投資関心の情報収集・フォロー、他都市や飛驒地域出身者との交流促進、戦略派遣職員の一元的管理など</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地(東京)でないと難しいネットワークの拡大、維持を回り、高山市のプレゼンス向上にも寄与している。</li> <li>主体的に行う誘客促進、販路開拓支援の活動にとどまらず、本庁の首都圏業務の調整等の窓口として機能している。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京事務所を拠点とし、高山市の首都圏活動の調整や発信の窓口としての役割果たしていくとともに、引き続き飛驒高山ブランドの情報発信や販路拡大を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛驒高山ブランド戦略の推進に関する施策の新規・拡充を検討すること。</li> </ul>
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> <li>企画費へ移行</li> </ul>
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおり</li> </ul>

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	20940 東京事務所運営事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	企画部 ブランド戦略課	
枝番・内容	1 政策顧問の設置		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	2	総務費			
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	総務管理費		内線	2278
			<input type="checkbox"/>			目	9	企画費		作成年月	H29.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	外部の知見と人脈を積極的に活用し、総合戦略など重要政策の推進を図るため、政策顧問を設置する。	概要	東京事務所の設置による情報発信機能等の強化 政策顧問の設置
----	--	----	----------------------------------

【参考】H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	4,200
主な経費	政策顧問報償費	
対前年度増減額(当初予算)		4,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	4,200
	繰越	
	補正等	
	最終	4,200
決算額		4,200
対前年度増減額(決算)		4,200

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	4,200
主な経費	政策顧問報償費	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・外部の知見と人脈を積極的に活用し、総合戦略など重要政策の推進を図るため、政策顧問を設置</p>	
<p>[スケジュール]</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・外部の知見と人脈を積極的に活用し、総合戦略など重要政策の推進を図るため、政策顧問を設置</p>	
<p>[スケジュール]</p>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・地方創生、総合戦略、ブランド戦略、行政改革等の推進を中心として東京事務所経由あるいは本庁担当課へ直接の助言や指導を行っている。          ・高山市を取り巻く状況について市長や民間団体との面談で共有を図るとともに、職員に対しても研修講義を通じて情報提供を行っている。</p> <p>[評価]</p> <p>・市の各種施策に適切な助言をいただき、効果的な施策の実施に繋がっている。          ・市の各種事業の推進にあたり、外部の知見や人脈を生かして、国や関係団体等との橋渡し役として各種調整を担っていただいている。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>・外部の知見と人脈を積極的に活用し、総合戦略など重要政策の推進を図るため、政策顧問を設置</p>	
<p>[スケジュール]</p>	

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	21550 飛騨高山ブランド戦略推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・優れたメイド・イン飛騨高山の商品・製品を創出する試みを支援します。 ・メイド・イン飛騨高山の商品・製品・技術であることの認証基準を策定し、審査と飛騨高山ブランドの認証を進めます。また、大都市圏へのセールス強化やインターネット通販の立ち上げなどを通じ、市場開拓を強化します。
	款	2	総務費	個別分野		2	商業							
	項	1	総務管理費	施策概要		3	新たな商業の創出							
	目	15	ブランド戦略推進費	根拠計画		飛騨高山ブランド戦略								
担当課	企画部	ブランド戦略課	内線	2278										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の事業者や団体等の地域団体商標制度等の活用を促進するとともに、飛騨高山ブランド戦略およびメイド・イン飛騨高山基準を策定し、ブランド確立に向けた市場動向調査、新商品開発事業、飛騨高山フェア開催等の積極的な取り組みを促し、飛騨高山ブランドのさらなる強化を図る。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部有識者を活用し、ブランド戦略およびメイド・イン飛騨高山基準を策定</li> <li>地域団体商標制度を活用したブランド展開事業または地域ブランド確立に向けた新商品開発・販路開拓事業等に対して補助金を交付</li> <li>飛騨高山フェア開催による販路拡大</li> </ul>
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		27,026	18,390	28,770	28,770	15,387	△ 3,003
特定財源	国費 ( )						
	県費 ( 販路開拓支援事業補助金(1/2)ほか )	2,000	3,000	2,000	2,000	3,000	0
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )	1,342	1,342	10,170	10,170	5,372	4,030
一般財源		23,684	14,048	16,600	16,600	7,015	△ 7,033
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山ブランド戦略の策定、メイド・イン・飛騨高山認証制度	5,200	3,669	620	620	770	△ 2,899
	飛騨高山フェアの開催	1,886	1,553	2,230	2,230	1,760	207
	インナーブランディングの推進	0	0	0	0	0	0
	新商品開発、見本市出展等のブランド展開に対する助成	19,300	11,759	19,300	19,300	8,830	△ 2,929
◎ 1	飛騨高山ブランドのPR映像の制作	0	0	3,000	3,000	2,894	2,894

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		25,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
42,367	21,840	21,840	△ 6,930	
2,000	2,000	2,000	0	
40,367	17,940	17,940	△ 8,270	1,340
査定額		説明		
580				
0	商工課へ移管			
2,960	インナーブランディング事業(魅力体感バスツアー・ワークショップ)			
18,300				
0				
0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブランド確立計画に基づく見本市への出展事業及び人材育成事業に対して支援(4件 3,459千円)</li> <li>飛騨高山ブランド戦略の策定</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の見本市への出展助成により、地場産業の販路拡大等に関しては成果を出しているが、新商品開発等のブランドの強化に関する取り組みをさらに促進していく必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山ブランド戦略推進本部会議の開催 3回</li> <li>飛騨高山ブランド戦略会議の開催 3回</li> <li>経済観光アドバイザー有識者会議の開催 3回</li> <li>飛騨高山フェアの開催(イオン名古屋ドーム前店) 延べ4日間開催</li> <li>ブランド確立計画に基づく見本市の出展事業及び人材育成事業に対して支援(2件 530千円)</li> <li>飛騨高山PR映像の制作</li> <li>飛騨高山ブランド研修会、出前講座等の開催(第1回飛騨の家具、第2回飛騨の酒 参加者421人)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や事業者へのブランド戦略を浸透させるために広報たかやま等による情報発信や地域になじみのある地場産業の取り組みを知っていたく研修会、出前講座等を実施してきたが、まだまだインナーブランディングの取り組みが不足している。研修会のアンケート等では、実施内容の評価が好評だったこともあり、引き続き内容を精査し、地道に取り組んでいく必要がある。</li> <li>補助金を活用して、飛騨高山産品のブランド力の強化を図っていたが、まだまだ補助金の活用件数が低い。</li> <li>ブランド戦略会議等を通じて認証制度の構築を目指したが、制度の創設に至らなかった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・飛騨高山ブランド戦略の推進に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	・インナーブランディング事業費の増

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査 ・経済観光アドバイザー及び飛騨高山フェアinイオンに要する経費は商工費に移行
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

# 主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	21550 飛騨高山ブランド戦略推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	企画部 ブランド戦略課
枝番・内容	1 飛騨高山ブランドのPR映像の制作(市制80周年記念事業)		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2278	
		<input type="checkbox"/>		目		15	ブランド戦略推進費	作成年月	H29.8	

## 事業の目的・概要(Plan)

目的	飛騨高山の魅力を広く効果的に発信していくため、高山市が誇る代表的な地場産品や地域資源を取り上げ、それらが持つ特徴や魅力を分かりやすく効果的に紹介するPR映像を制作する。	概要	市制施行80周年記念事業として、飛騨高山ブランドのPR映像を制作した。
----	--	----	-------------------------------------

### [参考] H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

### [参考] H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	映像制作委託	
対前年度増減額(当初予算)		3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	
	補正等	
	最終	3,000
決算額		2,894
対前年度増減額(決算)		2,894

### H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロケ地、店舗の選定</li> <li>・撮影</li> <li>・ナレーション収録</li> <li>・編集</li> <li>・英語翻訳</li> <li>・DVD制作</li> </ul>	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月 ロケ地、店舗の選定</li> <li>・9月～11月 撮影(夏、秋)</li> <li>・12月 日本語ナレーション、英語ナレーション収録</li> <li>・1月～2月 撮影(冬)</li> <li>日本語ナレーション、英語ナレーション収録</li> <li>DVD制作</li> <li>・3月 納品</li> </ul>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人の営み、自然の恵み、匠の技という観点から、「風景」、「食」、「温泉」、「郷土芸能」、「高山祭」、「古い町並」、「建築物」、「家具・工芸品」の8つのテーマを選定し、飛騨高山の有する魅力を各3分程度にまとめた映像を日本語、英語の2言語で制作。</li> </ul> <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年4月には市役所で上映会を開催し、多くの市民に鑑賞いただいた(来場者532名)ほか、市内の商工観光関係団体や小中学校への配布、市民への貸し出し等を実施することで飛騨高山の魅力や価値を再認識していただくことに努めている。市外にはYouTubeでの配信や市職員出向先であるJNTOや中部国際空港等への配布を実施している。市長トブセールス時にも相手先に本DVDを配布する等、飛騨高山の魅力や価値の情報発信に活用されている。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	平成28年度単年度事業 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	21570 移住交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	2	交流	
			項	1	総務管理費		施策概要	2	移住の促進	
			目	15	ブランド戦略推進費		根拠計画			
担当課	企画部	ブランド戦略課	内線	2278						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	都市住民の移住を促進し、都市住民と地域住民との交流の場を増加させ、移住者の知識、経験等を活かした新たな地域づくりによって地域力の向上を図る。	概要	1) 移住総合相談窓口の設置 2) 都市部でのプロモーション活動 3) 助成事業(住宅支援、就農移住支援) 4) 効果的なPR活動を展開 5) 就業体感ツアーの開催 6) 移住(就業)体感ツアーの開催 7) ふるさと暮らし体験施設「秋神の家」の開設
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
新規移住者数(年間)	345人	308人	200人

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		11,632	10,094	8,970	9,006	8,184	△ 1,910
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(財産収入 他)	2,450	3,095	4,414	4,414	4,037	942
一般財源		9,182	6,999	4,556	4,592	4,147	△ 2,852
個票枝番	主な事業内容						
	ふるさと体験住宅の活用	956	463	920	920	408	△ 55
	移住者の家賃、空家の購入改修に対する助成	8,000	7,461	8,000	8,000	7,676	215

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		9,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
10,540	10,242	10,242	1,272	
514	4,414	4,414	0	
10,026	5,828	5,828	1,272	
査定額	説明			
1,692				
8,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京、大阪を中心とした移住相談会、セミナーへの参加</li> <li>就農希望者を確実に就農につなげるため、就農移住支援ネットワーク会議による面接を実施</li> <li>移住情報誌「TURNS(1回)」、「focotoco(1回)」に移住体感ツアー参加者募集記事を掲載</li> <li>就農体感ツアー、森と木を学ぶ体感ツアー、冬のくらし体感ツアーの実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>市域全体を対象とした移住施策を推進する必要があるため、市が事業主体となることは妥当であるが、今後は民間等とも連携しながら推進していく必要がある。</li> <li>プロモーション活動や各種ツアーの参加者が減少傾向にあるため、移住希望者にとって魅力のある充実した施策内容の検討が必要である。</li> <li>他課所管の補助制度等を含めて整理し、移住施策を総合的に検証する必要がある。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の自治体と差別化を図るべく、地域性を活かしたプロモーション活動を行う。</li> <li>補助制度のみならず、受入体制の構築など、総合的な移住支援を民間等と連携しながら検討していく。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住相談会、セミナーでの移住相談の実施(東京、大阪、名古屋)</li> <li>飛騨高山ふるさと暮らし・移住促進事業補助金の交付(家賃補助16件、取得・改修7件)</li> <li>ふるさと体験施設「秋神の家」の利用(9世帯19人)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと暮らし・移住促進事業補助金については目標値に達し多くの方にご利用いただけている。</li> <li>移住者実績は308人(県外からの移住者は242人)となり、県内においては1位という結果になった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の自治体との差別化を図るべく、地域性を活かしたプロモーション活動を行う。</li> <li>補助制度のみではなく、受入体制の構築など、総合的な移住支援を民間等と連携しながら検討していく。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・移住定住に関する施策の充実に向け検討すること。
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏を対象とした移住プロモーションは3市1村広域連携事業にて実施</li> <li>ふるさと体験施設の充実に必要な経費を計上</li> </ul>
財務部査定の方考え方	・積算内容を精査
市長査定の方考え方	・財務部査定のとおり